

# 成功のためのオクタゴンガイドライン Implant Riskogram

## 低価格で実現!!

皆川 仁 著



## インプラント初の患者コンサルテーション& 術者エデュケーションCD付マニュアルブック

本書は、8つの診断項目をチェックし(オクタゴンチェックリスト)、リスクを計測するレーダーチャート(Implant Riskogram)で、患者のインプラントの適応を鑑別する、インプラント分野初の患者コンサルテーション&術者エデュケーションCD付マニュアルである。簡単入力&プリントアウトで、インプラントビギナーには診査・診断・術式選択の手助け、エキスパートにはこれからのインプラント訴訟時代に備えた記録保持と患者への説明義務をスムーズにこなしてくれる優れもの。インプラントロジスト必携の一冊。

CD付

簡単操作

### ■動作環境

対応OS WindowsXP, Windows VISTA, Windows 7  
すべて32ビット版日本語OS

### ■必要なハードディスク容量

プログラム一式のコピーに、約3MBが必要です。



●サイズ:A4判変型 ●64ページ ●定価:12,600円(本体12,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail [mb@quint-j.co.jp](mailto:mb@quint-j.co.jp)

# C O N T E N T S

- インプラント成功のためのステップ
- ガイドラインの進め方
- オクタゴンチェックリスト
- Implant Riskogram

- オクタゴンフローチャート
- オクタゴンケーススタディ
- ケーススタディ1 (容易な症例) 上顎前歯部欠損症例
- ケーススタディ2 (困難な症例) 下顎臼歯部欠損症例
- ケーススタディ3 (複雑な症例) 全顎修復症例

治療する術者への的確コメント!!

簡単入力

データ保存可能!!

yamagata 埋入前 2010年 5月17日

### 治療上の注意事項

① 全身疾患  
可能な限り、外科的侵襲が加わるのでこの疾患症状の確認がもっとも重要です。特に、血圧や糖尿病に関しては、要注意事項として事前に計測したり、診察することが必要です。また、埋入時には血圧・脈拍・SpO2をモニタリングしましょう。全身疾患症状によっては、患者負担軽減のため、インプラント同時埋入や1回法など、手術の回数を減らす治療計画を考えることも一手段となります。

② 口腔内疾患  
可能な限り、外科的侵襲が加わるのでこの疾患症状の確認がもっとも重要です。特に、血圧や糖尿病に関しては、要注意事項として事前に計測したり、診察することが必要です。また、埋入時には血圧・脈拍・SpO2をモニタリングしましょう。全身疾患症状によっては、患者負担軽減のため、インプラント同時埋入や1回法など、手術の回数を減らす治療計画を考えることも一手段となります。

③ 歯肉の厚さ・高さ  
可能な限り、インプラント埋入と同時に結合組織移植や有茎弁移植などの手術を行って下さい。また、角化上皮を有する歯肉を確保することが成功の条件となります。

④ 骨の硬さ  
骨質を正確に診断するのは難しく、埋入前の診断と手術時の手指の感覚による診断とが異なる場合があります。十分な初期固定を得るためドリリングの径をワンランク下げ、または、三次手術までの期間を長くとするのも一方法です。

⑤ 骨の高さ  
骨高がなく、初期固定が得られないため、インプラントを埋入できません。非吸収性メンブレン移植法(サドル移植)などを用いて骨高を確保してください。

⑥ 骨の幅  
法歯高においては、インプラント周囲にギャップができるため、そこには骨補填材料を埋入する必要があります。十分な初期固定を得るためドリリングの径をワンランク下げ、埋入と同時に造成を行います。また、骨の幅が不足している場合は、骨移植や骨増量手術を行うことで対応してください。

⑦ 神経・血管  
神経との距離が近接している場合には、スタンダードアプローチにおける骨造成から埋入して下さい。ただし、6mmの距離が確保されていれば埋入は可能となります。この場合、縫合には十分に配慮し、薄い歯肉や薄い歯肉を確保してください。また、短いフィクスチャーを使用することも手段です。

⑧ 清掃状態  
清掃状態に大きな問題はありませんが、インプラント治療を行ううえで、歯肉が固く、動揺が大きい場合は、動揺付けが重要です。

術者用

yamagataさんのRiskogram

管理番号: 06  
患者様名: Yamagata  
診断時期: 埋入前 2010年 5月17日

MEMO

#### Implant Riskogram

#### Octagon Checklist

診断項目	診断結果	インプラントの月過	インプラントの月過
全身疾患	2	条件あり	条件あり
口腔内疾患	2	条件あり	条件あり
歯肉の厚さ・高さ	2	条件あり	条件あり
骨の硬さ	2	条件あり	条件あり
骨の高さ	2	条件あり	条件あり
骨の幅	2	条件あり	条件あり
神経・血管	2	条件あり	条件あり
清掃状態	2	条件あり	条件あり

1 事前手術  
この状態では、インプラントが埋入できません。初期固定を得るための骨量や、長期的な安定を得るための条件が不足しているため、治療を進めることができません。骨造成や設計変更などを行い、ブルーゾーンに移行できるよう条件改善を行ってください。その後再評価し、埋入条件が整ってからインプラント手術を行います。

患者用

注文書

## 成功のためのオクタゴンガイドライン Implant Riskogram

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定納入店
●ご住所 (〒 )		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。  
※ご指定納入店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。